

# A 東刈谷小学校 3年生

## 遊ぼう!話そう!一緒にやってみよう!



【日時】2018年2月28日(木) 1限8:55~2限10:35(90分間)  
 【場所】体育館 【対象】3年生101名(3クラス合同)  
 【講師】フィリ・グレースさん(マラウイ)、パク・ミナさん(韓国)、  
 ナン・モー・ライ・サンさん(ミャンマー) / 愛知教育大学留学生

### 1 3つの国のことをそれぞれ知ろう! [30分]



- 3つの国の位置を世界地図で確認
- マラウイ、韓国、ミャンマーの概要をスライドで5分程度ずつ紹介
- 講師の母国の「こんにちは」で挨拶

### 2 3つの国の遊びについて知り、実際に体験してみよう! [40分]

- マラウイ、韓国、ミャンマーのこれから体験する遊びの様子を動画で視聴
- マラウイ…フライ(ドッジボールのようなもの、ビニール袋を丸めたボールを使う)
- 韓国…チェギ(平円筒にひらひらが付いたものを蹴鞠の要領で行う)
- ミャンマー…マトウィリ(5人でムカデ状になり、鬼が一番後ろの子に触る)
- 3つのグループに分かれ、10分間ずつ講師の見本と指示の後、遊びを体験



マラウイ「フライ」 韓国「チェギ」 ミャンマー「マトウィリ」

### 3 3つの国の伝統的な踊りも体験してみよう! [15分]

- 全体でマラウイ、韓国、ミャンマーの踊りの動画を見ながら、講師の見本の振り付けに合わせて、5分間程度ずつ踊った。



マラウイ「チテレラ」 韓国「ガンガンスフレ」 ミャンマーダンス

### 4 ふりかえり、メッセージ [5分]

- 遊びや踊りを体験してみた感想を何人かに聞いた。
- 講師から、子ども達にメッセージをもらった。



# プログラム 実践事例

## B 小高原小学校 4~6年生混合

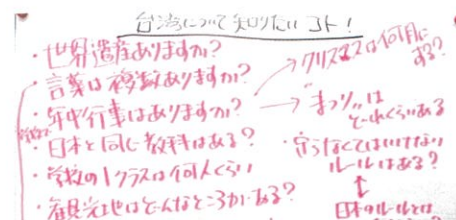
### 世界と日本の“ちがい”と“おなじ”



【日時】2019年7月16日(火) 5限13:55~6限15:35(90分間)  
 【場所】教室 【対象】4~6年生混合26名  
 【講師】ホーン・イーウェンさん(台湾) / 愛知教育大学留学生

### 1 台湾について知っていること、知りたいこと [15分]

- 講師とファシリテーターの紹介
- 本日のねらいの確認
- 台湾について「知っていること」と「知りたいこと」を全体で自由に発言



### 2 台湾はこんな国! [30分]

- 講師がスライドやビデオ映像を見せながら、台湾のことを紹介
- 子ども達が出した「知りたいこと」に回答



### 3 ふりかえろう!日本ってどんな国!? [25分]

- 日本を知らない人に対して、「日本ってこんな国だよ!」を伝えたとしたら…。
- グループで話し合い、ブレインストーミング(派生図式)で模造紙に書き出した。



### 4 講師に教えてあげよう!日本ってこんな国7カ条 [15分]

- 3の模造紙を基に、グループで話し合い、7箇条にまとめた。
- 条文のうち以下に該当するものに印
  - ① 日本の特徴・いいところ
  - ② 日本の困ったところ
  - ③ 台湾と同じと思うところ
- 全体で発表した。



### 5 ふりかえり、メッセージ [5分]

- 出前授業を受けてみた感想を何人かに聞いた。
- 講師から、子ども達にメッセージをもらった。

# F 刈谷北高等学校 国際教養科1年生

## グローバル時代の生き方・働き方



【日時】2020年2月12日(水) 2限9:55~3限11:45(100分間)  
 【場所】CALL教室 【対象】国際教養科1年生40名  
 【講師】熊澤友紀子さん / 認定NPO法人アジア車いす交流センター

### 1 SDGsの17のゴールの内容理解のための3つのワーク [40分]

- 「SDGsカード」の中から各自3枚選び、裏面に書いてある説明を読み、グループメンバーに紹介
- 17枚のカードをカテゴライズし、全体で発表
- 途上国にとって、日本にとって、優先度が高い目標3つずつ選び、全体で発表



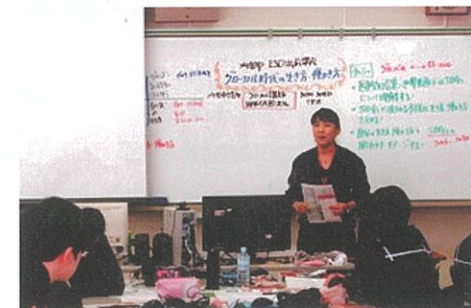
### 2 SDGs実現に関わる仕事とキャリアデザイン [10分]

- チャート式キャリア診断を各自行い、診断されたタイプに適したキャリアを確認した。
- 挙手でアンケート→最も多かったのは「頭脳で貢献タイプ」、次いで「企業市民タイプ」であった。



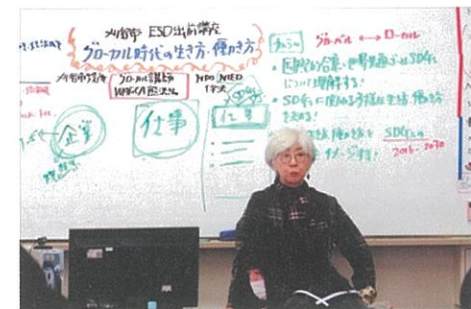
### 3 講師の仕事の内容とSDGsにつながる取り組みについての紹介 [30分]

- 大学時代から現在の職に至る主なキャリアについて紹介した。
- 写真・動画、データを使い、講師が所属する組織と仕事の概要、SDGs実現のためにやっている取り組みについて紹介した。



### 4 自分の将来就きたい仕事におけるSDGs実現のための取り組み検討 [10分]

- 自分が将来就くであろう企業や職業を1つ決め、その企業および社員個人ができるSDG実現のための取り組みのアイデアを書いた。
- 全体で発表した。



### 5 ふりかえり、メッセージ [5分]

- ① ふりかえりシートを記入し、何人かに感想を聞いた。
- ② 講師から、近い将来グローバル時代で生きる生徒達にメッセージをもらった。





刈谷発!地球市民を育む

# ワールド・スタディ講座 とは何かを紹介します。

## 1 目的

刈谷市に多く住んでいる外国人市民や世界で活躍した日本人市民を「グローバル人財」と位置づけ、学校教育等での国際理解、ESD、SDGsの学びの場で、“世界と日本をつなぐ”役割を担ってもらうことを通して、子ども達に次のような「地球市民」になってもらうことを目的にしています。

### 次のようなことが“わかる”地球市民を育む

- ・人や世界は多様であること
- ・世界と日本(自分)とはつながっていること
- ・他の国も日本も共に良さがあ課題があること

### 次のようなことが“できる”地球市民を育む

- ・違いを楽しみ、違いを受け容れる(受けとめる)
- ・多様な人と対等に関わり、共に生きる
- ・地球や地域の課題について自ら考え、行動する

## 2 方法

### ① プログラムの提案・実践

国際理解、国際交流、地球の課題解決、多文化共生、国際キャリアまで、体験、学習、対話などを通して、ESD(持続可能な開発のための教育)やSDGs(国連持続可能な開発目標)の学びもできる6つのプログラム(2時限連続授業)を提案し、実際に授業等で実践します。

### ② グローカル人財の派遣

【協力】愛知教育大学国際交流センター(留学生)、WAFCA(NGO職員)等

グローバルな経験をローカルの共生や成長に活かしてくれる次のグローバル人財を派遣します。

**外国人市民** : 有期在住外国人(留学生等) ・ 長期在住・永住外国人

**日本人市民** : 海外赴任日本人(企業等) ・ 国際協力日本人(NGO、JICA等)

### ③ 専門ファシリテーターの派遣

【協力】NIED・国際理解教育センター

グローバル人財を生かした地球市民を育むプログラムを進めるため、参加型の国際理解教育を専門とする教育NPOと協働して、主体的・対話的で深い学びを進めるファシリテーターを同時に派遣します。

## 3 事業

本事業は、『刈谷市国際化・多文化共生推進計画(2012年3月)』に基づき、刈谷市が事業主体として、次の枠組みにより実施するものです。

|       |                                       |
|-------|---------------------------------------|
| 対象校   | 刈谷市内の小学校、中学校、高等学校                     |
| 実施条件  | 2時限続きの授業時間を充てられること、事前打合せができること        |
| 年間実施数 | 10授業程度(予算の範囲内。複数クラス・講師の場合は授業数に複数カウント) |
| 経費負担  | 学校負担はなし                               |

### 実施の手続き

2ヶ月前まで

1ヶ月～  
2週間前

前日

当日

終了後

### 学 校

① 刈谷市役所へお申込み  
希望する日時、ねらい、  
実施したいプログラムなど

③ 刈谷市役所と打合せ  
(必要に応じファシリテーター同席)

⑤ 会場準備(プロジェクター等)

⑥ 出前講座の実施

⑦ アンケートの提出

### 刈谷市役所

② 講師、ファシリテーターの調整  
(申込み1ヶ月以内)

④ 講師とファシリテーターと打合せ  
講師提供内容と映像等データの確認

⑤ 講師・ファシリテーター、学校への  
最終確認

⑥ 出前講座の実施

⑧ 講師・ファシリテーターへ謝金等  
の支払い

### よくある質問

**Q1**: 複数のクラスを同時に実施することはできますか?

**A1**: 講師とファシリテーターの調整がつけば可能です。4クラス以上となる場合は2日に分けての実施をお願いする場合があります。

**Q2**: 学校が用意するものとしては何がありますか?

**A2**: 講師が母国等の紹介する際にパワーポイントや動画を使用しますので、すべての会場にプロジェクター、スクリーン、音響設備をご用意ください。また、事前に会場の机の並び等をお願いする場合があります。特に、プログラムAは遊びや踊りをするため、広めのスペースが必要となります。

**Q3**: 学校が負担する経費は一切ありませんか?

**A3**: ありません。

### 実践校の声

※ 満足度…「満足」と回答=13/14授業

- ★ 外国の方と直接ふれあう機会は外国の文化の理解に役立った。(教員)
- ★ 外国の教育や文化を通して、逆に日本という国がどんな国か見えてきた。(教員)
- ★ 自由に発言してよい雰囲気を作っていただいたので、沢山意見が出てきた。(教員)
- ★ 説明(映像)→遊びの構成のため、子ども達も楽しく活動ができた。(教員)
- ★ NGOのような国際機関でなくてもSDGsに関わることができる。自分もSDGsに貢献できる。(生徒)
- ★ 海外でできる仕事がたくさんあり、どんな仕事もSDGsと合わせて考えてみると面白い。(生徒)

お申込み  
お問合せ刈谷市役所  
市民協働課

TEL : 0566-95-0002

FAX : 0566-27-9652

E-mail : kyodo@city.kariya.lg.jp